



チックンベツ

教育目標
たくましい身体の子
ねばり強く働く子ども
進んで学ぶ子ども
美しく豊かな思いやりのある子ども

秩父別小学校だより 9月 1号（令和元年9月5日）【発行責任者 上杉 晃弘】

全国学力学習状況調査の結果

全国学力学習調査の結果が来ました。秩父別小学校は、国語・算数において全国比でやや下回っている状況でした。問題形式が変更になり戸惑いもあったと思われます。以前よりも正答に行きつくまでに時間を要する問題が目立ちました。そんな中、子どもたち一人ひとりもしっかりと取り組み、最後まで努力していました。

やや細かく見ていくと、国語科で子どもたちが良くできているところは、「読む力」領域です。これについては、全国平均を大きく上回っています。朝学習やご家庭で行なわれている読書や日常の国語の学習の成果と言えます。これに対して苦手になっていることは「書く力」領域です。それに伴って記述式の問題形式も不得手なようです。

算数科では、「知識・理解」「技能」領域がよくできています。その一方で、「数学的な考え方」がやや苦手なようです。つまりは、基礎基本的なことはしっかりと定着していることがわかります。しかし、その基礎基本的な知識や技能を活用して、もしくは多面的な考えが必要な問題については、うまく答えられないようです。それは、国語同様に記述式の問題にその傾向が表れています。

また、全国学力学習調査では児童質問というものも実施されています。その中で特によかった項目は、「自分には良いところがあると思いますか」「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことはありますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」でした。6年生の子どもたちの心の素敵さとよりよい日々を積み重ねていることを感じました。

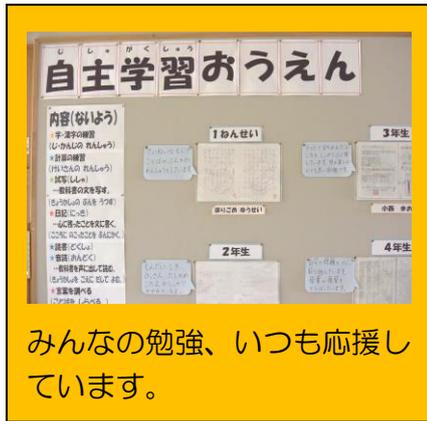
その一方で、苦手になっていることは、「自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか」「自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組み立てを工夫していますか」ということでした。これは、自分の考えをよりわかりやすく伝えるための創意の伴った発信力だと思います。

今年度の本校の研究は、「国語科」になります。日々の授業の中でできている内容はより確実に、理解が浅いものは重点的に指導することを念頭に、子どもたちの心情をより豊かに育み学力をより高められるように努めていきます。

また、秩父別小学校に通うすべての子どもたちが、「できた。わかった。」という経験を積み重ね、学ぶ楽しさを感じられる学習活動や学習展開を創り上げていきます。



小グループで、活動の方向性を話し合っている子どもたちの真剣な表情が素敵です。



みんなの勉強、いつも応援しています。

楽しもう自主学习



何をしたらよいか、困ったときは、お薦めです。



見やすく、わかりやすいノートを作りましょう。

秩父別小学校では、子どもたちの自主学習の習慣化を目指します。ホールの一角に自主学習のやり方やみんなの手本となる学習ノートを紹介するコーナーを設けました。また、テーブルに並べられている問題集は、自由に手に取って活用してもらうために準備しています。「この問題をやってみたい。」と思った時は、井上さん（事務）や篠原さん（事務補）にコピーを頼めば、いつでも必要な問題を手に取り取り組むことができます。また、「何に取り組んだら良いか。」と迷った時には、こちらの問題集をすると良いと思います。継続することで、相当な学力が身につく問題ばかりですので、積極的に活用することを勧めます。ご家庭の方でも、お子さんに声掛けして頂くよう、お願い致します。

例えば、自主学習では「今日、習ったことを確認する」「誰よりも見やすい図鑑のようなノートを作る」「毎日60分、勉強する」「読書した本の内容を100文字でまとめてみる」など自分に合った目標や目的をもつところからスタートすると良いと思います。

誰かに言われて行うことは、あまり楽しいということにはならないです。楽しいと感じることは、自分から前向きに取り組んでいるはずで、子どもたちが楽しみながら、充実した時間を過ごしていく中に自主学習を習慣化していきたいと考えています。

毎日勉強していることが分かり始めると楽しくなったり、いろいろなことに好奇心が生まれたりして、学習に対する姿勢が変わり始めます。すると、学習に対する意識が変わり、子どもたちの学習する力が格段に伸びます。この軌道に乗せてあげたいと考えています。

以前に配付しています「秩父別小学校スタンダード」を改めてご覧頂きたいです。秩父別小学校は、保護者の皆様と協力しながら子どもたちの学びの力を伸ばしていきたいと考えています。何卒よろしくお願ひいたします。

世界一大きな絵の取組

7月末にデザイン画を作成し、夏休み中に下絵を写す作業を行って、2学期早々に全校児童で彩色分担に沿って活動してきました。そして、遂に秩父別小学校の「世界一大きな絵」が完成しました。5m×5mのキャンパスに秩父別町の特徴的なことや連想できるものを織り込みながら、とても素敵な作品に仕上がりました。

こちらの絵は、「世界一大きな絵2020北海道」として北海道で1枚にし、世界各国の絵とつなぎ合わせることで喜びを分かち合い、情操を育み世界平和への意識を育てる「世界一大きな絵2020」になります。

秩父神社祭典日の訂正

前号の行事予定欄で、祭典の日にちの掲載に間違いがありました。秩父神社祭典前夜祭14日（土）、本祭が15日（日）になります。申し訳ありませんでした。



秩父別の良さをキャンパスに



完成した絵とともに、記念の1枚